

グループ紹介 資料

ナデシコガーデンズ

活動開始

2014年4月

活動概要

猪名川・桑津橋上流・右岸で 絶滅が
危惧されている「ヤマトナデシコ」を
植栽し、育成中。
一帯を群生地にするのが目標。

活 動 の 成 果

1. 活動テーマは自由であったが、在学中の いわば強制的な「ボランティア活動」が卒業と共に自然消滅する傾向が多い中で、メンバーの熱意・関係者のご支援で、3年目に入った。
何よりの成果である。
2. 薬剤散布・施肥・土の補充・植栽場所の開墾 等をせず、子株の自然生育も見られ、「群生化」のメドが得られた。

課 題

1. 除草と給水レベルの見極め。
去年は、一昨年にして 意図時にかなり控えたが、今後の自然育成・群生化の為の 人の介在度合いを見極める必要がある。
2. 植栽場所=土壌によって 種の発芽率・苗の定着率が大きく変わる。将来の繁殖・群生地を何処にするかが課題だ。

課 題

3. メンバーの確保。

現メンバーの居住地が散在し、(伊丹市民はいない)、
体力も 徐々に下降気味。モチベーション保持と協力
者の確保をどうするか？